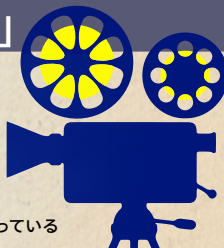


市民公開 映画上映&トークイベント「歩みを止めない力をともに」



がん治療の専門家である垣添忠生医師が見つめた希望。

歩け、歩け！

**がん**でも**震災**でも**逆境**にたたされても、人は**復活する力**を持っている



Dr.カキゾエ

上映時間120分 公開日：2025年8月8日 ドキュメンタリー映画

## 歩く処方箋 ~みちのく潮風トレイルを往く~

がんの専門家であり、自らも二度のがんを経験し、妻を亡くした喪失を抱える垣添忠生医師が、82歳で青森から福島まで1025kmを歩く旅に出る。がんサバイバーや震災被災者と出会い、三陸の自然と人々の言葉の中で“復活する力”を見つけていく、希望と再生のロードムービー。

出演：垣添忠生 みちのく潮風トレイルで出会った人  
監督：野澤和之

3.11を忘れない  
がんサバイバー  
を支援しよう



引用：『Dr.カキゾエ 歩く処方箋~みちのく潮風トレイルを往く~』

震災で多くの命と向き合い、遺族の悲しみに寄り添ってきた高橋英悟住職。その経験から生まれる言葉を、垣添忠生医師はどうしても聞きたかった。住職との対話は、喪失の中にある小さな希望を見つめ直す時間となる。

トークイベント 登壇者  
垣添忠生医師 / 高橋英悟住職

歩くことは、  
人生をもう一度動かす処方箋になる！

# 8月29日(土)

参加無料  
参加申込  
(当日迄)



**13時上映開始 13:00~16:30**  
(12時40分から受付開始)

<https://forms.gle/ZKxwxzNjZQ9evrs46>

※個人情報は本事業以外に使用しない。

**横浜市健康福祉総合センター 4Fホール**

被災地・がん患者支援  
ブースコーナー設置

問合せメール：kerottocafe@gmail.com

主催：聴かせてケロ!!ケロットとカフェ / 協賛：曹洞宗 虎籠山吉祥寺 / 特別協力：慈愛サポートセンター合同会社  
後援：横浜市教育委員会・横浜市磯子区社会福祉協議会・がん哲学外来市民学会  
理事：大橋 洋平 / JA愛知厚生連 海南病院 緩和ケア病棟 非常勤医師  
顧問：安藤 潔 / 東海大学医学部血液・腫瘍内科客員教授・がん哲学外来市民学会副代表



各地で活動しているボランティア団体がブース出店します。様々な団体との交流から、気になる情報が見つかるはずです。

### 曹洞宗現地災害対策本部

活動内容：震災パネル展

震災直後から現在までの状況や復興に向けた取り組みを紹介

令和6年能登半島地震 復興への道



ホームページ：

<https://fukkou.sotozen-net.jp/>

### 医療を考える会

活動内容：個別相談（申込フォームにて）

&チラシ配架

内科医  
刀塚 俊起  
Toshiki Natazuka



医療を考える会は、全国の医師・医学生・医療従事者を対象に現代医療が直面する問題をもとに、よりよい医療とは何か学ぶ集まりです。

ホームページ：

<https://www.iryu-kangaeru.jp/>

### 復興支援者

#### JUNKOSAN7

活動内容：能登の物産品販売・チラシ配布

※売上の一部を被災地支援に寄付します。

#### 災害ボランティア

東日本大震災から災害ボランティア活動能登の物産を販売することより、能登を応援しています。

Instagram：

<https://www.instagram.com/junkosan7/>

### ゆいっこ横浜言い出しっぺ支部

活動内容：三陸物産販売

東日本大震災直後から活動を始めたゆいっこ横浜は

「顔の見える息の長いお付き合い」をモットーに岩手県大槌町を中心とした復興支援団体です。各種会合、フリーマーケットなどに出店し、三陸の物産を販売することにより、大槌町を応援しています。

ホームページ：

<http://yokohama.yuicco.com>



### 社会保険労務士Office渡邊

活動内容：障害者年金相談&書籍紹介

※売上の一部を患者支援団体に寄付します。

傷病・難病・障害などの障害年金申請のお悩みは、国家資格者の社会保険労務士まで、お気軽にご相談・お問合せください。

障害年金を受給して、毎日の精神的・経済的負担を軽減。弊所では障害年金専門社会保険労務士がお客一人ひとりの気持ちに寄り添い、障害年金申請コンサルティングと国への障害年金手続きを行います。

ホームページ：

<https://sr-snow.com>

### rainbow tie souvenir

rainbow tie souvenir

水引 アクセサリー



活動内容：チラシの配布とグッズ販売

※売上の一部を被災地支援に寄付します。

脳腫瘍頭蓋咽頭腫(2歳)、高次脳機能障害(27歳)、下垂体機能低下症。

令和6年 能登半島地震・奥能登豪雨  
平成23年 東日本大震災



がんでも震災でも

逆境にたたきられても、人は

復活する力

を持っている



◇復興まちづくり、地域のつながり支えた伝統芸能  
吉里吉里虎舞講中（きりきりたらまいこうちゅう）  
[町無形民俗文化財] \*伝承地：吉里吉里地区

虎舞（5団体）| 大槌町観光交流協会 HPより



Dr.カキノエは、1025km  
青森県八戸市の蕪島を出発し  
福島県相馬市の松川浦公園を目指す。

※その他患者支援団体の活動が知れるチラシの配架等もありますので楽しみにご一緒下さい。